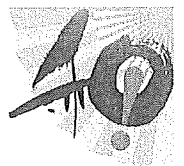


須藤 佳子さん
山形県かみのやま温泉
展望露天の宿 有馬館



をもつて JKKK
全旅連・女性経営者の会
リレーコラム
Vol.53

は一斉に桜と果物の花が咲き、初夏は御釜見学やさくらんぼ狩り、

秋はかかし祭りとぶどう狩り、そして冬は蔵王樹水見学とスキー。

2月11日の民俗行事「奇習カセ鳥」は、火伏せの行事です。寒中にわら蓑を被り温泉街を独特な足取りで飛び跳ねる若い衆のカセ鳥に、冷たい水をかけ火

山形県かみのやま温泉・展望露天の湯有馬館の須藤佳子です。地元かみのやま温泉をご紹介いたします！

かみのやま温泉は蔵王連峰の展望が美しい旧上山藩三万石の城下町にあります。お城の周りの武家屋敷が当時

の面影を今に伝えております。今年、開湯55年を迎えました。湯量が豊富で透明な泉質は、みちのこの名湯といわれております。

特産は牛肉をメニューにした料理、さくらんぼ、ぶどう、ラフランなど季節の果物。春

の用心を願います。ヒシヤクでうまくかけられないと、バケツごと水が飛び交います。とてもありがたい行事で、カセ鳥志願者も年々増えております。

かみのやまで今、自然の中を歩く健康ウォーキングや温泉、食、

文化を生かした温泉クワオルトの街づくりを進めています。有馬館からすぐの所には、ドイツ・ミュンヘン大学から認定していただいた「美と健康に効果的」な約3キロの西山コースがあります。

コースは原生の山桜、ヒメサユリ、ニッコウキスゲが咲く里山です。うぐいす、シマリス、タヌキが迎えてくれます。森に入ると

伝統行事と温泉クワオルト

空気澄んで爽やかにラックスした気持ちになり、歩き終わるころには血液がサラサラ流れているのがわかります。日ごろのストレスを忘れさせてくれます。お客様は早朝、市民とともに体によさしい時間を過ごされております。体調がよくないなどの研究データもまとまっております。

ウォーキング人口は年々増えており、上山市が滞在型健康保養地づくりとして計画してきた事業が市民にも観光客にも浸透しております。ありがたいお祭りがあり、健康にもよい、かみのやま温泉にぜひお越しください。

今までは違う大きな感動が味わえます。

○

次は、今期JKKK会長になられた埼玉県水戸市在住の北川雅代さんです。温かさと強さをもつ憧れの女将さんです。